

平成 29 年度 医療放射線防護連絡協議会年次大会

第 28 回「高橋信次記念講演・古賀佑彦記念シンポジウム」の開催

主 催：医療放射線防護連絡協議会

当協議会の年次大会は、所縁のあるおふたりの先生の名前を冠に、「高橋信次記念講演・古賀佑彦記念シンポジウム」として、毎年 12 月の金曜日に開催しております。

医療における放射線防護の原点は、放射線の利用が始まった 120 年前に芽生え、放射線影響とその防護が影響量に対する線量基準とその線量管理として発展してきました。今回は、この放射線防護の原点である「放射線防護における線量基準・線量水準（参考レベル）」をテーマに、二つ講演とシンポジウム、総合討論を行います。

高橋信次記念講演は、当協議会会長の佐々木康人先生から、「ICRP 防護体系の変遷」と題して、教育講演は、酒井一夫先生から「ICRP の線量管理の考え方」と題して、ご講演を頂きます。午後の古賀佑彦記念シンポジウムは、3 人のシンポジストに「医療放射線防護における線量管理の現状と課題」をお願いしており、総合討論においてテーマについて、講演者と参加者でディスカッションします。

たくさんのご参加をお待ちしております。今年から小さい会場に変わり、定員 90 名となります。

日 時：平成 29 年 12 月 15 日（金）10:00～16:30

場 所：島津ビル イベントホール：東京都千代田区神田錦町 1-3

JR 山手線神田駅西口から徒歩 10 分、地下鉄：新御茶ノ水(千代田線) [B7 出口] (4 分)、小川町(都営新宿線) [A6] (6 分) 淡路町(丸ノ内線) [C2] (6 分) 神田(銀座線) [1] (10 分)

(プログラム) 10:00～16:30

開催の挨拶： 佐々木 康人（医療放射線防護連絡協議会会長）

総合進行： 菊地 透（医療放射線防護連絡協議会総務理事）

1. 教育講演 10:10～11:00

座 長：中村 仁信（友誼会彩都友誼会病院）

演 題：ICRP の線量管理の考え方

講演者：酒井 一夫（東京医療保健大学）

2. 高橋信次記念講演 11:00～12:00

座 長：山下 孝（日本アイソトープ協会専務理事）

演 題：ICRP 防護体系の変遷

講演者：佐々木 康人（医療放射線防護連絡協議会会長）

昼休憩（12:00～13:15）

3. 古賀佑彦記念シンポジウム 13:15～15:00（講演時間：各 30 分）

テーマ：医療放射線防護における線量管理の現状と課題

座 長：菊地 透（医療放射線防護連絡協議会総務理事）

1) 個人線量測定機関から見た線量管理の動向

壽藤 紀道（長瀬ランダウア株式会社）

2) 医療放射線安全関連法令から見た線量管理の現状

山口 一郎（国立保健医療科学院）

3) 医療現場における線量管理と放射線防護の課題

粟井 一夫（榊原記念病院）

休憩

4. 総合討論 15:15～16:25

座 長：大野 和子（京都医療科学大学）

テーマ：放射線防護における線量基準・線量水準（参考レベル）を考える

指定発言：

閉会の挨拶： 菊地 透（医療放射線防護連絡協議会総務理事）

◆参加費：5,000 円

◆申込方法：裏面申込書で FAX。または E-メールでお申し込みください。（定員 90 名）

◆申込先：医療放射線防護連絡協議会 事務局

〒113-8941 東京都文京区本駒込 2-28-45 日本アイソトープ協会内

Fax：(03)5978-6434 TEL：(03)5978-6433（月火・木金）

E-mail：jarpm@chive.ocn.ne.jp

◆照会先：<http://jarpm.kenkyuukai.jp/>

